

新しい友達と仲良くな

明和保育園・幼稚園入園式



まちのわだい



元気にハイ！（幼稚園）



ちゃんといすに腰掛けているよ！（保育園）

明和保育園および幼稚園の入園式が行われ、子どもたちの新たな園生活がスタートしました。

4月6日に行われた保育園では、0歳から5歳までの148人の園児が入園・進級。奈良園長は、あいさつで「保育園では楽しいことがいっぱいあります。みんなと仲良く元気に頑張りましょう」と園児たちを激励しました。

また、幼稚園では4月9日に行われ、3歳から5歳までの165人の園児が入園・進級。須藤園長は、式辞で「あいさつをしましょう。よい姿勢をしましょう。友達をいっぱいつくりましょう」と三つのお願いを園児に呼びかけました。

期待に胸躍らせて

東小学校入学式

4月8日、初夏を思わせる晴天のもと、東小学校で入学式が行われました。

初めは緊張した様子の子どもたちでしたが、担任の先生に名前を呼ばれると元気いっぱい返事を体育館に響かせました。阿部校長は「命を大事に、友達を大切に、元気にあいさつのできるお友達になってください」と話し、早咲きだった桜の代わりに、新1年生の笑顔満開の1日となりました。

なお、今年度入学した1年生は、西小80名、東小37名、中学校152名でした。



元気に返事をする新1年生

住民の安全を守ります

明和分署で管理者点検



服装などを点検する斎藤町長

明和分署では4月11日、斎藤町分署長をはじめ19人の職員が参加して、同分署で管理者（斎藤恵町長）点検を受けました。

年度始めに行われる恒例の点検で、斎藤分署長の人員報告の後、斎藤町長が職員一人ひとりの服装や手帳、姿勢などを点検しました。

斎藤町長は訓示で「点検の結果は大変良好でした。分署職員19人が一丸となって、今まで以上に住民の身体・生命・財産を守るという意識を高め、これを機会に一層の活躍をお願いします」と述べました。